市長雑感 (88)

難関突破でさわやかな春待とう

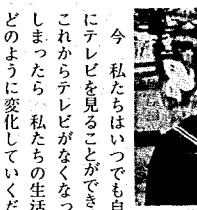
ポカポカ陽気の日だまりが恋しいと思いつつ、早いもので、今年も店頭にあふれるランドセルが目につく時期になった。まだまだ寒暖晴雨と不安定な気候ながら〝暦の春〟は、おかまいなしに確実に日を重ねていくからだろう。

そういえば、毎年繰り返される「入試」の準備・本番も、春の使者との〝二人三脚〟のようである。ニュースなどからの浅い吸収でしかないが、今春はこの「入試」の大学受験の中で、来年度から国・公立大共通一次試験が実施移行され、ここへの受験組みにとって国・公立大をかけもち受験できる最後のチャンスという。いわゆる新制大学発足以来、一期校とか二期校とかいっていた国立大がなくなるわけで、学費や生活費負担を背負う親たちの心配を思うとき、私立に比べたら少しでも学費などの安い国・公立大への入学が一層閉ざされるのではないかとの懸念がまず先に立つ。もちろん、金銭の度外視、あるいは将来への初一念で、あえて私立校の入学を果たしたい人もいるかも知れないが…。

先般、ある予備校の先生が「今春の大学受験組みは、来年度から切替る共通一次試験のこともあって、平均五―七校もの大学受験が普通」と記者の取材に答えていた。受験戦争なる造語も聞くが〝関門入試〟とはいえ、受験生にとっても父兄にとっても精神的、経済的負担はほかり知れないことである。できることなら、だれにも希望校への入学を叶えてやりたいものだが、入社・入学とあるいずれの「入試」とそのための研さんとくれば、若い芽の社会的な出発の試練とされてもしかたのないことなのだろう。まだ、寒さのだぶつく初春だが、アタックすべき年度の入試の準備・本番を、〝二人三脚〟で難関を突破して、豊かなくらしの芽を大きくふくらませていきたいと思っている。

志田保

佐藤さん(五中)の作文が全国三席に入賞



佐藤 智子さん

社団法人青少年育成国民会議が行った「作文・論文募集」に、当市から佐藤智子さん（五中、二年）が三席に入賞されました。全国から集まった千五百点あまりの作品のなかから選ばれたものです。

応募のきっかけは、「『広報にいつ』を募集していたのをみて」ということですが、佐藤さんは、市制施行二十五周年記念作文（中学生の部）に出てくるわけだ。

父や母は　前に書いたようなことしか言わなかったが　テレビがなかったころには　今よりも家族の語らいが　あったような気がする。それは食事だってゆっくりと静かな雰囲気の中でできただろうし　そのあとも　今ではテレビを見るけれど　昔はお茶でも飲みながら家族団らんの　ひとときがあったのではなかろうか。そういう時間があったからこそ　今のように　小中学生が自殺をしたり　親に隠し事をするということがなかったのだろう。

それでは現在のことを考えてみよう。

今　何をするにもテレビが関係してくる。たとえば　学校生活では　ドラマの話題　歌謡曲　学用品のコマーシャルなど。もっとも今テレビの見事入選されています。

なお今回の作文募集では、同じ五中の佐藤武晴くん（一年）も佳作に入賞しました。

では、佐藤智子さんの作文をご紹介しましょう。

もしテレビがなくなったら

五中 2年2組 佐藤 智子

今　私たちはいつでも自由にテレビを見ることができる。これからテレビがなくなってしまったら　私たちの生活はどのように変化していくだろうか。まずそれを考える前に昔テレビがなかったころの話を　少ししてみよう。

両親が子供のころはテレビがなかったというので　話を聞いてみると　夕方は暗くなるまで遊び　時には終日弟たちの面倒を見ていたという。今の小さい子は　テレビの前にすわらせておけば　さほど世話をすることもない。しかし　昔はテレビがなかったのだからおもりをする必要性がない家なんてないのではないだろうか。どこの家でも一台ないし二台はある。昔に比べればぜいたくなもので　チャンネル争いなどということをして　けんかに結びつくことさえある。テレビのない世界の人が見たらどう思うだろう。まずテレビというものに驚きそして　なんであんなことをするのだろうと思うのではないか。そう　私たちはある意味ではわがままなのだ。あれもやりたい　これもやりたいと思いながらも　ついつい見てしまうテレビだけれど　非常に高度な考え方をもっている人は　このテレビについて批判し　良いところだけを吸収していくだろう。しかし私たちのような凡人は　どうも悪いところばかりを吸収する癖があるらしい。

ではこのへんで　テレビがなくなったらという話題にうつることにしよう。

テレビがなくなれば　相当の時間のゆとりが生まれる。その時間をどう使っていくか。私みたいに　意外と神経質な人間は　さっそく　使い方を考えるだろうが　そんなことはおかまいなしに　ゴロゴロ寝ている人もいるだろう。ここでは　生活時間の割りあてを考え直すことにしてみよう。

私だったら　いくらラジオやレコードを聞くとしても　それは何かをしながらのことなので　その何かを考える。となれば　趣味を生かしていこうと思うだろう。勉強の時間をある程度延ばした上で　好きな本　読みたかった本をたくさん読む。そして　今まであまり読んだことがなく　苦手な分野にも手をのばして　幅広い読書をしていきたい。読書　読書といって　家にとじこもるのはきらいなので　そう私の好きなバレーボールをしたい。ただでさえ少ない練習時間　みんなといっしょの練習の前に必要な基本的な技術などは　家にいたってできるようなことだ。それに足腰を　鍛えるために　なわとびをしたりするようなことだってできる。やりたいときにやることができるだろう。そして　それが自分やチームの力にプラスになるのだから。こんなにいいことはないわけだ。その次に何をしたいと言ったら　今は四国に一人しかいないペンフレンドだけれどもう二人くらいつくって文通し　その内容も　充実させていきたい。同じ日本の中にいても　地域や県によってある、いろいろな差というのは大きいのだから。もう一つは　テレビのなかったころのところで少し触れたけれども　家族でのだんらんの時間がつくれたらいいと思う。家族みんなが集まって　お茶でも飲みながら　友達みたいに話すことができたなら　最高だなって感じることだろう。

今まで「もしテレビがなくなったら。」ということで書いてきたわけだけれど　なんとなく　やろうと思えば今だってできそうなことばかりだ。読書　運動　文通　家族だんらんなどなど。でも前に書いたように「あれをしよう　これをしようと思っていてもつい…。」というわけなのだ。悪い癖だなと思っていても　自分が今一番やりたいことに対しての欲望をおさえることはできないようだ。

テレビなどという（いつも見ているわけだけれど）機械にしばられている自分というのは　あまり好ましくない状態だ。これから三年生になるわけだから　これを機会にして　ある程度の自分のわがままな気持ちを殺して短い時間を有効に使えるように努力していきたい。

卒業式・終了式

―ご案内―

市立保育所、幼稚園、小学校、中学校の終了式、卒業式が、今月の次の日程で行われます。

〔市立保育所〕

各保育所とも25日の午前9時30分から

〔幼稚園〕

♡一幼…23日の午前10時から　♡三幼…22日の午前10時から　♡結幼…23日の午前10時から　♡市之瀬幼…23日の午前10時から　♡小合東幼…23日の午前10時から　♡三幼…23日の午前10時から

〔小学校〕

♡一小…24日の午前10時から　♡二小…24日の午前9時50分から　♡満日小…24日の午前10時から　♡結小…24日の午前9時から　♡市之瀬小…24日の午前9時30分から　♡小合東小…24日の午前9時30分から　♡小合小…24日の午前9時30分から　♡金津小…23日の午前9時30分から　♡阿賀小…24日の午前9時30分から　♡新関小…24日の午前10時から　♡三小…24日の午前9時30分から

〔中学校〕

♡一中…14日の午前9時30分から　♡三中…14日の午前9時30分から　♡三中…14日の午前10時から　♡五中…14日の午前9時から　♡小合中…14日の午前9時30分から　♡金津中…14日の午前10時から　♡新関中…14日の午前9時30分から

―お買物、ご用命は市内で―

小学生・中学生・高校生のための
生徒募集 英数教室（火・木・土）
カルチュアセンター(2)1014へどうぞ
グリーンハイツ斎藤4階

カメラ8ミリは3回～20回払い
気軽なカメラクレジットをご利用下さい
株 コダカメラ店
新津市本町二丁目 ☎(2)0583

―お買物、ご用命は市内で―

いけばな教室 御案内（川名花店3F）
月曜日　柳沢淡汀　草月流
水曜日　太田涼葩　小原流
木曜日　鈴木青桂　草月流
金曜日　藤野旦水　龍生派
土曜日　安積水景　龍生派
月～金 午後5:00～7:30
土曜日 午後1:00～7:30
＊入門料 1,000円・月謝 2,500～2,800円
お申込みは (株)川名花店 (3) 1187(代)へ

住まいづくりの
設計から施工まで
誠意と技術で奉仕する
株式会社 木下組 ☎2 4511
一級建築士事務所
善道町1－3－14
一般住宅、店舗計画設計・土木・舗装